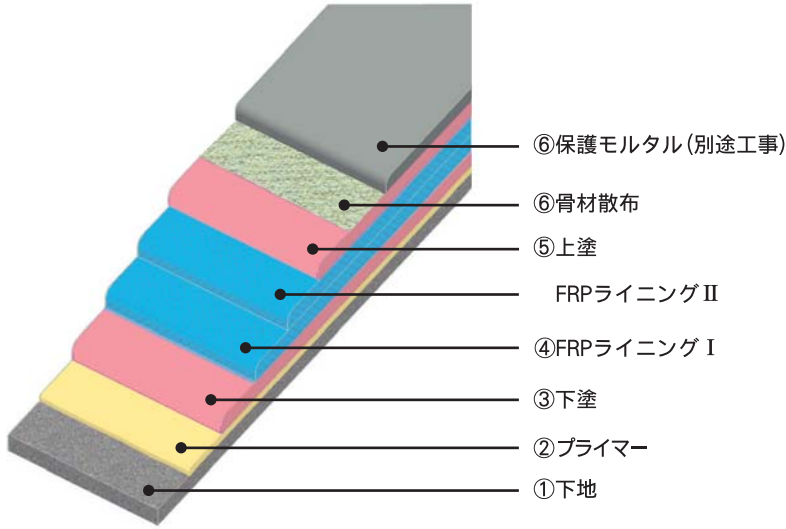


### 非露出工法(浴室)

2プライ仕様 浴室非露出用（保護モルタル仕上）

浴室床の防水に威力を発揮します。



### 特長

- ①耐アルカリ性に優れたポリキュートPC-701N（ビニルエステル樹脂）を使用することにより保護モルタル仕上げが可能になります。
- ②耐熱水ポリエステル樹脂をガラスマットに含浸して強靱な防水層を形成します。
- ③軽量で、耐久性・耐熱水性に優れた防水層です。
- ④シームレス防水性で覆われるので漏水の心配がありません。

標準施工工程（保護モルタル仕上げ場合）

施工工程	使用材料	塗布量(kg/m <sup>2</sup> )	施工方法
① 下地調整	下地は十分乾燥(含水率9%以下)させます。新設コンクリートの養生期間目安は30日～45日です。コンクリート・モルタル表面のホコリ・泥・砂・油等は除去・清掃します。劣化部は除去します。新設コンクリートの場合、表面レイトランスをワイヤーブラシ等で必ず除去します。外Rは、6R以上に面取りします。		
② プライマー	バイオニヤシーラー#100	0.3	ローラー・刷毛で塗布します。
不陸調整	QコートパテE		凹凸・クラック部を充填します。内Rは、10R以上にパテ埋めします。
③ 下塗	ポリキュートPC-750TN	0.8	FRPローラーで塗布します。
④ FRPライニング I	ポリキュートPC-750TN ガラスマット#450 ポリキュートPC-750TN	0.6 0.45 0.6	FRPローラーで塗布します。直ちにガラスマット#450を敷設し(重ね代50mm 確保)、FRPローラーで塗布含浸させた後、脱泡ローラーで脱泡します。
FRPライニング II	同上	同上	同上
点検・補修	浮き・膨れの発生したFRPライニング層は、カッターやディスクサンダー等で切り取り、④の工程で部分補修します。		
⑤ 上塗	ポリキュートPC-701N+ パラフィン	0.4	パラフィンを混合したポリキュートPC-701NをFRPローラーで塗布します。
⑥ 骨材散布	珪砂4号		上塗塗布後直ちに珪砂4号を均一に散布し硬化させてください。
⑦ 保護モルタル	保護モルタル工事(別途)		

- \* QコートパテE・ポリキュートPC-750TNには硬化剤が必要です。可使時間にあわせて硬化剤を0.6～3.0%添加後、十分に攪拌して使用して下さい。
- \* 上塗のポリキュートPC-701Nには季節に応じたパラフィン溶液(S・M・W)を4～5%添加攪拌後、気温に応じて硬化剤を0.6～3.0%添加し十分に攪拌して使用して下さい。
- \* 浴槽には、使用できませんのでご注意下さい。

